

ほっと

熱海のホット
ホットなニュース
熱意のホット
ほっとするホット

地域と熱海病院を結ぶ
ホットな情報誌

Ohta Atami Hospital
HOT 2020.

No.23

太田熱海病院だより

編集・発行／太田熱海病院サービス委員会
発行日／令和2年5月8日
住 所／〒963-1383
郡山市熱海町熱海5丁目240番地
TEL (024) 984-0088
ホームページ：http://www.ohta-hp.or.jp/

太田熱海病院開院70周年記念講演会が開催されました



2019年11月30日(土)郡山ユラックス熱海において、「地域の皆さんが安心して生活できる医療・介護を考える」というテーマで、太田熱海病院開院70周年記念講演会を開催致しました。地域住民の皆様や医療関係者など200名を超える多数の方々にご参加頂きました。

まず前病院長の太田宏先生から、太田熱海病院の歴史や歴代病院長のご苦労されたエピソードなどのお話がありました。次に私が「住み慣れた地域で安心して暮らすための医療と介護～太田熱海病院の役割～」と題して講演を行いました。当院の特徴である、1. 地域医療と専門性の高い医療の両立、2. あらゆる病状の患者さまに対応する手厚い看護、3. 伝統と実績のリハビリテーションセンター、4. 教育病院としての若手研修医の受け入れ、5. 予防医学センターにおける健診の重要性、6. 在宅医療への取り組みについて、「ここがすごい！」と題して職員が日頃から努力していることを、地域の皆様に紹介させて頂きました。さらには、これから迎える高齢化社会において、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるような医療・介護・福祉を提供する地域包括ケアシステムの構築に向け、太田熱海病院は中心的役割を担っており、地域の皆様とともに歩んでいきたいとの決意も話させて頂きました。

最後に特別講演として、福島県立医科大学総合内科教授 濱口杉大先生に「研修教育が支える地域医療」と題して、先生がこれまで経験されてきた地域医療について、わかりやすくご講演頂きました。その中で、地域においても魅力ある病院には研修医が集まること、その若い力が根付くことで地域が活性化されること、さらには地域住民の皆様との関わりが地域医療には重要であるとのお話があり、これからの太田熱海病院の方向性を考える上で、大変参考になるお話でした。

太田熱海病院 院長 丹治雅博

地域包括ケアシステム

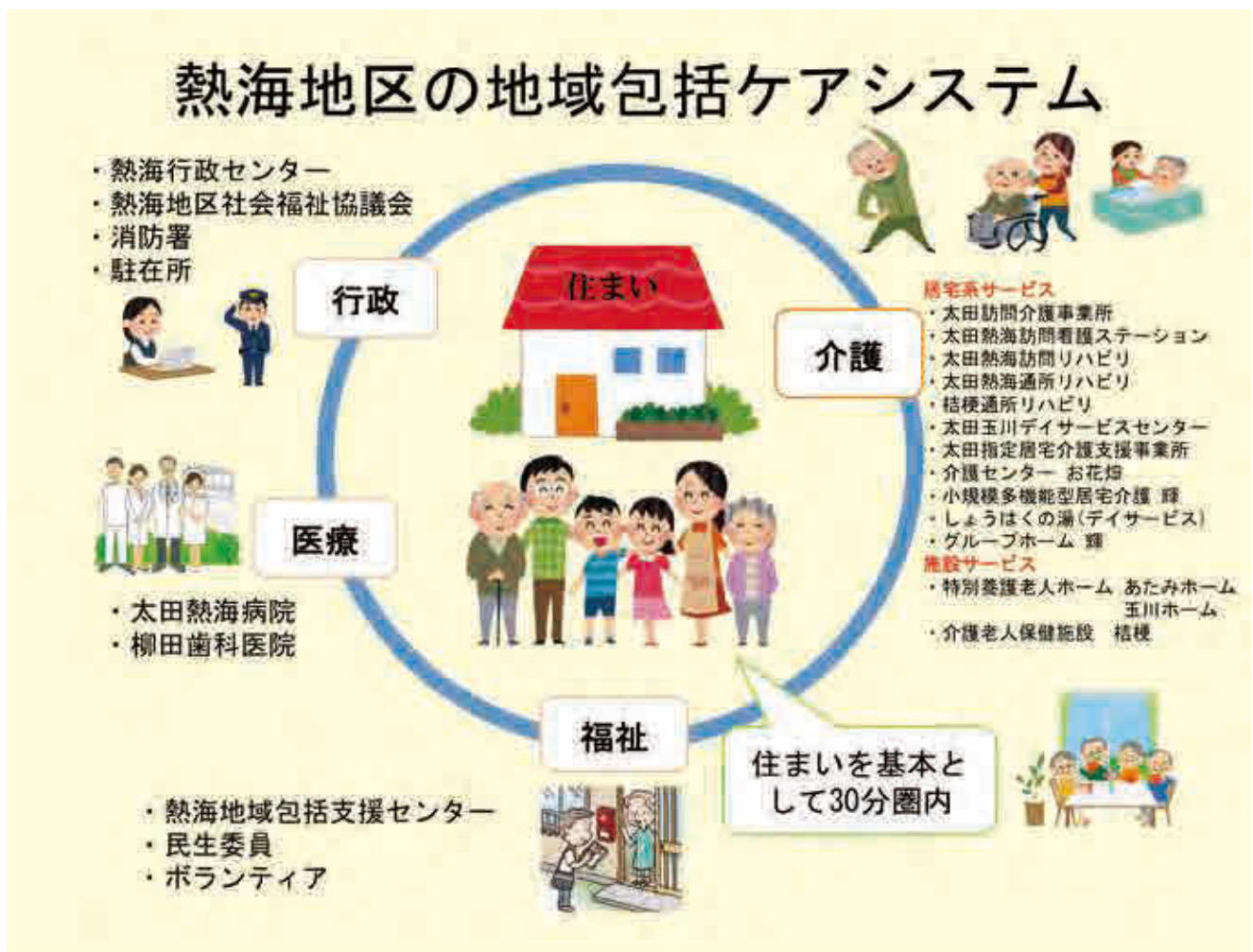
パンフレットなどには「高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい人生を全うできる社会を目指して、2025年を目途に進められているのが地域包括ケアシステムです。」と説明されています。

「一体何の事？」と思うでしょう。

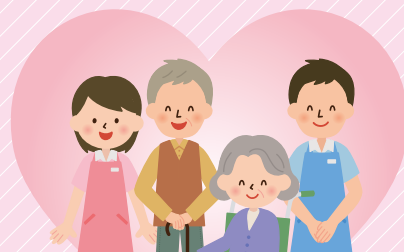
例えば、あなたに「将来どのような生活を送りたいですか？」と質問します。あなたは「年をとっても住み慣れた土地で暮らしたい」、そう答えたとします。それには、自らの健康に注意を払いながら介護予防活動に取り組み、いつまでも健康で生活できるよう健康作りが必要です。また、近隣に住む方々と助け合いながら生活していく事も大切です。つまり元気なお年寄りには積極的に社会参加をしてもらい、支援を必要とする高齢者を支えるという役割があるのです。

地域包括ケアシステムには、健康を害して治療が必要になっても、安心してご自宅で生活が続けられるようにする体制があります。さまざまな事業所や医療機関(病院や診療所など)の人たちが情報を共有してかかわる事で、あなたの望む「住み慣れた土地で最後まで暮らしたい」という願いがかなえられます。

このような支援体制を「地域包括ケアシステム」といいます。



ってなんだろう？



主に熱海地区にお住いの方の相談窓口

熱海高齢者あんしんセンター（地域包括支援センター）

高齢者あんしんセンターは、熱海地区にお住いの方たちの介護保険サービスについてのご相談を受けける窓口です。利用者の意向を取り入れ、介護保険の代行申請、各福祉制度の説明・申請、介護サービス事業者との調整、認知症の方を地域で支える取り組みなど、さまざまな支援を行っています。

「いろいろ(家族のこと・介護のこと・医療のこと)相談したい」、「いつまでも住み慣れた熱海地区で元気に安心して暮らしたい」など、お悩みやお困りのことがありましたら、相談は無料ですのでお気軽にお問合せください。

高齢者あんしんセンターは、保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーが中心となってお互いに連携をはかりながら、地域の皆さんを支えていきます。



熱海病院に通院や入院されている方の相談窓口

医療福祉相談室

通院や入院治療中にはいろいろな心配ごとが出てきます。

完全に治る病気ばかりではなく、長く付き合う必要があったり、障がいが残ったりする場合があります。先が見えず、不安が大きくなることもあると思います。

どこに相談したらいいのだろうか？など、もやもやすることも出て来るでしょう。

そんな時、医療福祉相談室をご活用ください。

医療ソーシャルワーカーがお話を伺います。

話をすることで気持ちが整理できたり、さまざまな制度の情報を知ることによって解決のみちが見えてくる場合があります。

たとえば、医療費や生活費などのお金の心配、介護など退院後の生活の不安、受診や転院など病気に応じた医療の受け方、治療と仕事の両立、介護保険制度・身体障害者手帳・障害年金などの各種制度の活用について、など。

まずはお気軽にお声かけください。一緒に考えていきましょう。

● ご相談は、太田熱海病院まで ●

お電話にて

024-984-0088(代表)

「〇について相談がある」とおはなしくください。適切な部署におつなぎいたします。

直接ご来院

総合相談窓口(正面玄関入ってすぐ)にお越しください。

太田熱海病院は在宅療養支援病院です

在宅療養支援病院とは、24時間往診や訪問看護が可能な体制を確保し、緊急時に在宅で療養を送っている患者さんに、必要に応じた医療や看護を提供できる病院のことを言います。

▶ 在宅診療部

訪問診療とは、あらかじめ所定の手続きをした患者さんのご自宅に、医師が定期的に伺い診察・検査・お薬の処方などを行うものです。

夜間・休日を問わず往診ができる体制を整えていますので、急に具合が悪くなった時は担当の看護師に電話をかけ、医師の診察が必要な場合には往診に伺います。また、入院が必要となった場合は病院への紹介も行います。(訪問診療は、サービス付き高齢者向け住宅やグループホームなどにお住まいの方も受けることができます)

「からだが思うように動かない」、「家族を病院に連れて行くのが大変になってきた」などのお悩みがありましたらお気軽に相談窓口までご連絡下さい。



▶ 太田熱海訪問看護ステーション

訪問看護とは病気や障害を持った人が、住み慣れた地域やご家庭で、その人らしく療養生活が送れるように看護師がご自宅へ伺ってお手伝いする仕組みです。

かかりつけの医師の指示のもと以下のような看護を行います。

* 訪問看護の内容

症状の観察、入浴介助やからだ拭き、排泄の援助、薬の相談指導、医師の指示による医療処置、医療機器の管理、床ずれ予防・処置、認知症・精神のケア・介護予防、ご家族への介護支援相談、在宅でのリハビリテーション、在宅看取りなど24時間365日いつでも連絡が取れる体制を設けております。

※訪問看護を受けるにはあらかじめ手続きが必要です



私たち訪問看護師が訪問させていただきます

ご存知ですか？

管理栄養士の在宅訪問栄養食事指導

ご自宅での療養に、管理栄養士がお手伝いできることがあります。

偏った食事を続けていると、低栄養になってしまう人たちも少なくありません。管理栄養士は医師の指示のもと、ご自宅に伺って具体的な食事のアドバイスを行っております。

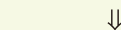
フレイル予防の3つの柱(3つの柱はお互いに影響し合っています)

- ① しっかり食べる! : 栄養
 - ・多様な食品をまんべんなく食べる
 - ・十分なたんぱく質・エネルギーをとる
 - ・食べるために噛む力、飲みこむ力を維持する
- ② しっかり動く! : 運動
 - ・適度に歩く
 - ・ちょっと頑張って筋トレする
- ③ 外出や交流を楽しむ! : 社会参加
 - ・趣味活動、ボランティア、町内会などに参加する

※フレイル(健康な状態と要介護状態の間)とは加齢に伴って、体力(筋力)や精神力など心身の活力が低下すること。



主食・主菜・副菜の3つを意識する食事



バランスの良い食事

▶ 訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション

リハビリテーション(rehabilitation)の語源はラテン語で、re「再び」、habilis「適した、ふさわしい」から成り立っています。つまり単なる身体機能の回復だけではなく、「人間らしく生きる権利の回復」や「自分らしく生きること」であり、そのために行われるすべてがリハビリテーションです。日本の高齢化は急速に進んでいます。健康で長生きするために、健康寿命(健康で日常生活を支障なく送ることのできる期間)を伸ばすことが大切です。まずは、健康の保持・増進に努め、介護が必要な状態になることを予防していきましょう。普段から運動する習慣を持つこと、趣味などの楽しみを持つこと、家族や友人、地域との交流を大切にしてその中でご自分の役割を意識することなど、生きがいのある生活を送ることが大切です。そして、介護が必要な状態になったとしても、できるだけ自立した生活が送れるように、太田熱海病院では、訪問リハビリテーションと通所リハビリテーションがお手伝いします。

訪問リハビリテーションは、専門のリハスタッフが生活の場であるご自宅へ伺います。運動を用いて心身機能の向上を図り、その人にあった動作の練習や指導、介護方法や住宅改修、福祉用具の使用についてのアドバイス、趣味や楽しみな活動の支援などを行います。

通所リハビリテーションは、ご自宅から送迎し日帰りでのリハビリテーションを行います。歩行練習や筋力トレーニングなどの運動や、手先を使った脳トレ、紙細工などそれぞれに合ったリハメニューを行います。健康に配慮した食事や、心身を癒す温泉の利用も可能です。ご家族の介護負担を軽減する上でも効果的です。

ご本人やご家族の思いを大切にし、年をとっても病気や障害があっても、住み慣れた場所でその人らしく笑顔で暮らせるようにお手伝いさせていただきます。



訪問リハビリテーション



通所リハビリテーション

▶ 地域医療連携室

地域医療連携室は、何をしているところ？

地域医療連携室は、患者さんやご家族が安心して、適切な医療を受けられるように、地域の医療機関をはじめとした施設との様々な調整を行っています。

地域の病院からの検査や受診、あるいは入院の相談対応

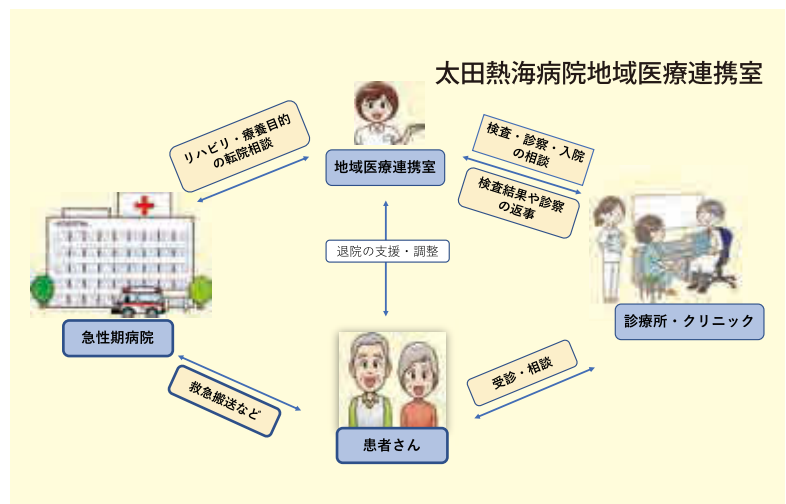
クリニックや診療所に通院されている患者さんが、専門的な検査や診察が必要な時や入院が必要な時に、地域医療連携室が窓口となり担当医師と相談し紹介患者さんの受け入れ調整を行っています。

急性期病院からの転院相談の対応

急性期病院での治療が終了したが、退院するにはもう少しリハビリが必要な状態であるとか、状態は安定しているがもう少し入院治療が必要な場合、患者さんやご家族の意向を確認しながら転院の調整を行っています。

当院から他の医療機関での診療や転院の対応

当院通院中、あるいは入院中の患者さんが他の医療機関への受診や転院などのご希望があった場合は、相手先の医療機関の窓口と調整を行っています。



院内見て歩き

No.23

太田メディカルショップ

新茶のおいしい季節となりました。当売店にも静岡・お茶の里佐藤園より美味しいお茶が入荷しております。熱海病院内1階にあります当売店では、ご入院中に必要な生活用品や介護用品、衣料品、雑誌や杖など患者様からのご要望の多い品物を取りそろえるようにしております。また、お弁当やパンをはじめ、お菓子、飲料類、人気のサーティーワンアイスクリームなど、みなさまにご好評いただいております。さらに、ケア帽子(医療用帽子)は毛付タイプなどの取り扱いがあるほか、プリーザーブドフラワーはご希望に応じて対応しておりますので贈り物などにおすすめです。最近では、クレジットカード、交通系IC、iD、楽天Edy、クイックペイ、ナナコ、ワオンなどをご使用いただけるようになり便利になりました。来院者、職員の皆さまに親しまれる売店づくりを心がけておりますので、お気軽にお立ち寄りくださいませ。



【営業時間】 平日/8時~17時15分 土曜日/8時~13時 日曜日、祝・祭日は定休
 (株)太田メディカルショップ 熱海店



いちごのヨーグルトムース

栄養部 薄井 奈津美

1個当たり【カロリー:175kcal たんぱく質:4.8g 塩分:0.2g】



春が旬のいちごはそのまま食べるのも美味しいですが、今回はいちごとヨーグルトを使ったデザートをご紹介します。濃厚な水切りヨーグルトといちごは相性ばっちりです。作っている間から部屋中に広がるいちごの香りを楽しみながら、幸せなひと時を過ごしてみませんか。かわいくデコレーションしてプレゼントするのもおすすめです。ヨーグルトは良質なたんぱく質・カルシウムを多く含みます。そのほか、乳酸菌が免疫力を高め、またお腹の調子を整える効果もあります。火を使わずにできるレシピですので是非お試しください。

材料 (2人分)

- ヨーグルト・・・400g(水切り後200g)
- 砂糖・・・・・・・・・・30g
- 生クリーム・・・・・・・・100g
- いちご・・・・・・・・・・150g
- ゼラチン・・・・・・・・・・4g
- 水・・・・・・・・・・大さじ1

作り方

- ①ボウルにザルをのせてキッチンペーパーを敷き、ヨーグルトを入れてラップをする。冷蔵庫で一晩置き、水気を切る。
- ②生クリームをもったりするまで泡立てる。
- ③水にゼラチンをふりかけ、ふやかす。
- ④いちごのへたを取り、ミキサーにかける。
- ⑤④を電子レンジで温め(500w1分)、ふやかしたゼラチン・砂糖を加えてよく溶かす。

※ゼラチンはしっかり溶かしてください。

- ⑥⑤に①の水切りしたヨーグルトをいれて混ぜる。混ぜたら泡立てた②の生クリームを加えて混ぜる。
- ⑦容器に入れ、冷蔵庫で冷やし固める。
- ⑧いちごや生クリームなどをお好みでトッピングし、完成。

編集後記

2020年の新年度を迎え、退職、転勤、異動等でお別れをした方、新入学や就職などでの新しい出会いとそれぞれのドラマがあったと思います。今年は年明けから新型コロナウイルスにより、東京オリンピックの開催時期の延期や、様々な予定や生活に変化を余儀なくされた方も少なくないのではないのでしょうか。感染対策のため外出を控えることも必要ですが、体力の維持も必要です。新緑のまぶしい時期になってきます。是非、熱海病院裏山の遊歩道を散策し、深呼吸でリフレッシュしましょう。

臨床検査部 品田 佳位

太田熱海病院サービス委員会

- ▶ 委員長：藤井亮司
- ▶ 委員：三崎麻子、佐藤美恵子、岩崎恵子、品田佳位、柳田慎一、数沢祐香、亀谷恵理子、坂口恭子